

令和2年度 事業報告

1 臓器提供意思表示の推進や移植医療の普及啓発事業

- (1) ふるさと愛の基金助成金により広告入り花の種を作成、臓器移植普及推進月間のキャンペーンにて使用。
- (2) 赤い羽根共同募金の助成金にてマグネットタイプのグリーンリボンドライバーステッカーを作成し、臓器移植普及推進月間のキャンペーンで配布。
- (3) 献血同時街頭キャンペーン
宮崎産業経営大学（7月・12月）
[参加団体：はまゆうライオンズクラブ・赤十字社・みやざき骨髄バンク推進連絡協議会]
- (4) グリーンリボンキャンペーン（10月）
グリーンリボンストラップ作製体験ブースの設置
ポスターパネルの展示、デジタルサイネージでの啓発動画放映
- (5) 宮崎県庁をグリーンにライトアップ（10月）
- (6) グリーンリボンステッカーで運転免許証裏面の意思表示促進
タクシー協会、トラック協会、健康づくり協会、宮崎赤十字血液センター
- (7) 出前講座
聖心ウルスラ学園高等学校看護専攻科（6月）
フィオーレKOGA看護専門学校（10月）
鵬翔高等学校看護専攻科（9月）
日南学園高等学校田野分校（11月）
都城医療センター附属看護学校（2月）

※ 臓器提供意思表示に関するリーフレット等 配布枚数： 13,798 枚

2 腎臓移植推進助成事業

腎臓移植希望者への組織適合性検査（HLA）の費用助成：3名

R2.12.31 現在、宮崎県内在住者 76 名が日本臓器移植ネットワークへ腎臓移植希望登録

3 協力体制整備支援・推進事業

- (1) 腎臓提供協力病院連絡会議（1月）
- (2) 連携体制構築のため協力病院への訪問

4 賛助会員の拡充等

県内各種団体、市町村等約 2,000 箇所へ宮崎県移植推進財団の活動状況を添え、賛助会員、寄付を募集した。

賛助会員：法人 63 団体、個人 48 人

寄 付：法人 6 団体、個人 323 箇所

合計 2,633,721 円

5 あっせん業務へのコーディネーターの派遣

(1) ドナー情報 0 件

(2) 提供数 0 件

(3) 移植数 0 件